

ラウンド アバウト サミット in一宮

100th
ICHINOMIYA CITY 2021



日時 令和2年11月19日 日
13:00~17:00

場所 一宮市尾西市民会館
愛知県一宮市東五城字大平裏43-1

内容

- ・警察庁からの情報提供「環状交差点の整備状況」
- ・国土交通省からの情報提供
- ・講演「ラウンドアバウト展開に向けた課題と方策」
- ・自治体取組報告
- ・ポスターセッション

参加無料

会場案内

車でお越しの方

東海北陸自動車道

「一宮西IC」北西へ10分

「尾西IC」南西へ10分

※駐車場台数に限りがあります
ので、公共交通機関をご利用
ください。

電車・バスでお越しの方

JR東海道本線「尾張一宮」駅下車

または、名鉄名古屋本線「名鉄一宮」駅下車

↓
名鉄一宮駅バスターミナル2番乗り場
名鉄バス「起」「蓮池」「西中野」行き

↓
「一宮市役所尾西庁舎」下車
徒歩約1分

ACCESS MAP



ゆずりあう心 『かんどう』の まちづくり



「ラウンドアバウトサミット in 一宮」
ウェブページ

[https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/
event/eventsonohoka/1036650.html](https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/event/eventsonohoka/1036650.html)

「ラウンドアバウトサミット」は(一社)建設コンサルタンツ協会の
CPD認定プログラムの予定です。

開催趣旨

ラウンドアバウト(環状交差点)は、交通事故の減少、災害時の有効性などが認められており、多くの自治体で導入が検討されています。このようなことから、ラウンドアバウトに関する最近の動向や話題について情報発信するとともに、整備事例の紹介や意見交換を行い、より一層の普及を目的としてサミットを開催します。

● 警察庁からの情報提供【講演者紹介】

「環状交差点の整備状況」



警察庁交通局 交通規制課
規制担当補佐(警視)

おおきた よしひろ
大北 良弘 氏

経歴

1995年4月大阪府警察官を拜命。大阪府下の警察署、機動隊、交通機動隊、警察本部交通規制課で勤務。
2012年3月から2014年3月まで近畿管区警察局に出向。
2019年3月から現職。

● 国土交通省からの情報提供

● 講演【講演者紹介】

「ラウンドアバウト展開に向けた課題と方策」



名古屋工業大学 大学院工学研究科
社会工学専攻 准教授

すずき こうじ
鈴木 弘司 氏

経歴

愛知県生まれ。2001年名古屋大学大学院工学研究科博士前期課程修了、2003年名古屋工業大学工学部助手、2007年同・大学院工学研究科助教、2008年より現職。博士(工学)。専門は交通工学、交通計画。
平面交差点や生活道路における交通安全などについて研究。(一社)交通工学研究会「ラウンドアバウト技術指針出版小委員会」委員。

● 取組報告

ラウンドアバウト(環状交差点)を整備・計画している自治体の事例や取組を報告します。当日は4団体の報告を予定しています。

● ポスターセッション

ラウンドアバウト普及促進協議会に加盟している自治体等の取組状況をまとめたポスターを掲示し、サミット参加者への情報提供を行い、意見交換します。

お問い合わせ先 一宮市建設部道路課 〒491-8501 愛知県一宮市本町2丁目5番6号

TEL/0586-28-9144 FAX/0586-73-9217 電子メール/douro@city.ichinomiya.lg.jp

申込期限 令和2年10月13日(火)

※参加希望の方は、上記の電子メールまたはFAXにてウェブページの参加申込書を送付してください。

「ラウンドアバウトサミット in 一宮」ウェブページ

<https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/event/eventsonohoka/1036650.html>



新型コロナウイルス 感染症対策に 関するお願い

- ご来場の際、マスクの着用をお願いいたします。
- 当日ご来場前にご自身の検温を行い、体調不良の場合は来場を自粛していただきますようお願いいたします。
- 会場内で感染疑いが発生した場合、医療機関等への身元情報開示にご協力いただきますようお願いいたします。

主催：ラウンドアバウト普及促進協議会

会員自治体18市町

沖縄県糸満市、愛知県一宮市、山形県長井市、岐阜県多治見市、北海道上ノ国町、福島県南相馬市、福島県矢吹町、福島県新地町、富山県富山市、石川県加賀市、長野県飯田市、長野県須坂市、長野県安曇野市、長野県軽井沢町、岐阜県輪之内町、静岡県焼津市、滋賀県守山市、福岡県うきは市

後援：警察庁、国土交通省、愛知県、(公財)国際交通安全学会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)交通工学研究会